

# 第15回「JTB交流創造賞」事例募集

## 持続的な交流の創造と地域の活性化に寄与

JTBは7月16日から「第15回JTB交流創造賞」の募集を開始した。組織・団体部門では、交流の創造により地域活性化を目指す「持続可能な取り組み」を求めている。

JTB交流創造賞は、地域に根差した持続的な交流の創造と各地域の魅力の創出、地域の活性化に寄与することを目的として、2005年に創設された。組織・団体部門は、国内外を問わず、地域として地域固有の魅力創出・需要創造、地域活性化、双方方向の文化交流など、オリジナルティを生かした「持続可能な観光」の取り組み事例を対象としている。


**第14回** **最優秀賞**



**障がい当事者がリードする 誰にもやさしいまちづくり**  
車いす紅蓮隊・カムイ大雪  
バリアフリーツアーセンター(北海道旭川市)

障がい者が自分たちの企画運営でフルシーズン誰もが参加しやすいパラスポーツと観光コンベンションを組み合わせた交流イベントづくりに取り組む。障がいの有無、老若男女、国の違いなどの関係ない共生社会の実現を目指している。障がい当事者が周囲の人々との連携を深めて、地域づくりの人材として成長している点が評価された。

**第13回** **最優秀賞**



**被災地域再生に挑む。 「仙台の農村」を活かした学生の挑戦**  
一般社団法人ReRoots(宮城県仙台市)

東日本大震災発生からわずか1カ月で、震災復興・地域支援サークルを発足し、農家の目線から農地回復を長期的に支援。3年間で3万人のボランティアを受け入れ、約500件の支援活動を終了しており、地元の大生がイベント、体験、交流事業を中心に活動を広げ、現在も復興活動を継続中であることが素晴らしいと評価された。

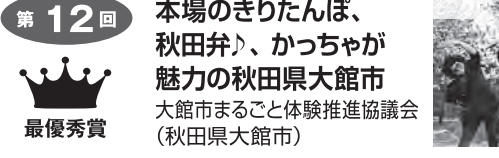
**優秀賞**

**かかしによる 「日本のふるさとの原風景」の再現**  
…「奥播磨かかし」の里」  
ふるさとかかし親の会(兵庫県姫路市)

**優秀賞**

**祭りがつなく佐渡の現在・過去・未来**  
—民俗芸能を通じた地域と大学の交流活動  
NPO法人 佐渡芸能伝承機構(新潟県佐渡市)

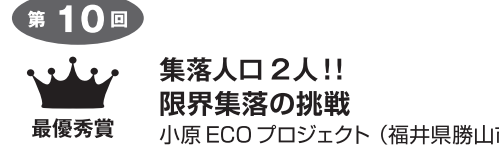
**第12回** **最優秀賞**



**本場のきりたんぼ、秋田弁)、かつちやが 魅力の秋田県大館市**  
大館市まるごと体験推進協議会(秋田県大館市)

本場の大館だからこその「きりたんぼ」「秋田弁ラジオ体操」など、手作りの、まさに交流文化という内容。「かつちや」の人柄、キャラクターが非常に魅力的。一人がスターになるのではなく、地域の皆さんが一緒になって頑張っている。

**第11回** **最優秀賞**



**けんがいしゃうらくかんこうりっく 元快集落歓楽立克 一世界樹田連邦をめぐって**  
NPO法人 英田上山樹田田(岡山県岡山市)

美作市上山に定年後移住した元商社マンとその息子が、かつての樹田を手作りで再生。村人の協力の輪も広がり、ブランド米販売や活動記録出版、祭りの復活、台湾の樹田との提携など進捗を続ける。交流、定住人口の増加や、景観の再生や文化の継承にもつながっている。移住促進の成功事例として、高く評価された。

**優秀賞**

**限界集落の社会貢献**  
昔の子どもたちから未来の大人たちへ  
あじ島冒険学校(宮城県石巻市)

**優秀賞**

**留学生スキーインストラクター 「おもてなしスノーレンジャー」育成プロジェクト**  
～北海道のスキー文化の発展とローカリスキー場の存続と活性化のために～  
NPO法人 おもてなしスノーレンジャー(北海道札幌市)

**優秀賞**

**地域総力戦の観光まちおこし**  
～素通りのまちから観光地への歩み～  
NPO法人 願徒おこし会(鹿児島県南九州市)

**優秀賞**

**漁師が帰りたい港へ**  
—気仙沼つばき会による女性目線の観光・まちづくり  
気仙沼つばき会(宮城県気仙沼市)

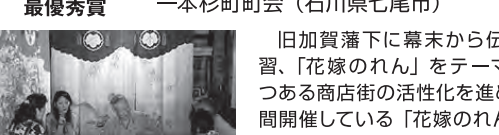
**選考委員 特別賞**

**「芸能の都・大阪！」**  
～the capital of performing arts in Japan!  
公益財団法人 山本能楽堂(大阪府大阪市)

**優秀賞**

**自転車旅行を支えるおもてなしのしくみ 「サイクルオアシス」**  
特定非営利活動法人 シクルリズムしまなみ(愛媛県今治市)

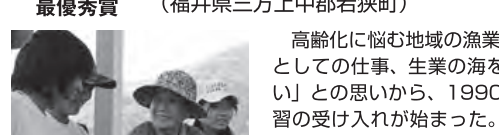
**第8回** **最優秀賞**



**「花嫁のれんのまち」のと・七尾 一本杉通り 「語り部処」でふれあひ「茶の間の観光」**  
一本杉町町会(石川県七尾市)

旧加賀藩下村に幕末から伝わる花嫁の風習、「花嫁のれん」をテーマに、衰退しつつある商店街の活性化を進めた。毎年9年間開催している「花嫁のれん展」で好評な「語り」を楽しむ「語り部処」を各店舗につくり、名古屋・東京・関西地区で「語り」と合わせた「花嫁のれん展」を開催するなど、進化し続けている。

**第7回** **最優秀賞**



**漁師の暮らし体験が地域を再生する 「番屋エコツーリズム」**  
NPO法人 体験村・たのはたネットワーク(岩手県下閉伊郡田野畑村)

地域の伝統的な生活様式である「番屋」を体験観光のソフトとして活用し実績を積み上げてきたが、今般の震災で多大な被害を受けた。その影響がまだ後を引いている中で、被災地見学、防災教育という新たな体験の視点を加え、果敢に地域の人々の手による着地型観光をいち早く復活させた熱意と思いに敬意を表している。

**優秀賞**

**祖先の痕跡が残る空間 「ガンガラ」の谷」を守るために価値を伝える**  
株式会社南郷(沖縄県南城市)

**優秀賞**

**何もないけど何かがある…。 無人駅を、ひとのあつまる場所に。**  
JTB 下瀬駅フィールドミュージアム運営委員会(愛媛県伊予市)

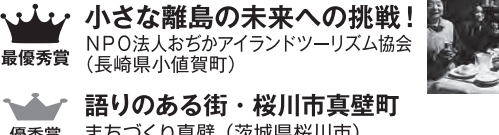
**優秀賞**

**学生ボランティアが運営する 新今宮観光インフォメーションセンター**  
阪南大学国際観光学部村松久研究室(大阪府松原市)

**優秀賞**

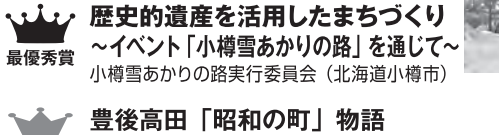
**若者に伝えたいんや!! 町工場のおちゃんが熱く語る 「モノづくりの心」**  
一般社団法人大阪モノづくり観光推進協会(大阪府東大阪市)

**第4回** **最優秀賞**



**小さな離島の未来への挑戦!**  
NPO法人おちのちアイランドツーリズム協会(長崎県小値賀町)

**第3回** **最優秀賞**



**「ハットウ・オンパク」を通じた 地域資源開発と町づくり**  
NPO法人ハットウ・オンパク(大分県別府市)

**優秀賞**

**語りのある街・桜川市真壁町**  
まちづくり真壁(茨城県桜川市)

**優秀賞**

**松浦党の里ほんなんも体験**  
一般社団法人まつら党交流公社(長崎県松浦市)

**優秀賞**

**農家蔵保存活用とグリーン・ツーリズム**  
特定非営利活動法人尾上蔵保存活用促進会(青森県平川市)

**優秀賞**

**越後妻有 アートをみしるべに里山を体験する旅**  
大地の芸術祭実行委員会(新潟県越後妻有地域)

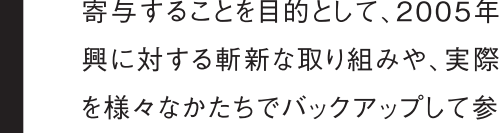
**選考委員 特別賞**

**ふるさとへの誇りをのせて、港町にジャズは響く**  
～若者の熱意が生んだ モントレージャズフェスティバル in 能登の20年～  
モントレージャズフェスティバル in 能登 実行委員会(石川県七尾市)

**特別賞**


**ジョイントで取り組む農と心の教育体験**  
～安心型グリーンツーリズムの新たな展開～  
大分県宇佐市

**第2回** **最優秀賞**



**歴史的遺産を活用したまちづくり イベント「小樽雪あかりの路」を通じて**  
小樽雪あかりの路実行委員会(北海道小樽市)

**第1回** **最優秀賞**



**コウトリも暮らしあふ 豊岡の挑戦**  
兵庫県豊岡市企画部コウトリ共生課(兵庫県豊岡市)

**優秀賞**

**「究極のグリーン・ツーリズム」を標榜する達者村**  
青森県名川町観光振興課(現南郷町)(青森県南郷町)

**優秀賞**

**豊後高田「昭和の町」物語**  
豊後高田市観光まちづくり株式会社(大分県豊後高田市)

**優秀賞**

**新潟最北の城下町「村上」**  
明日をかけた市民まちづくりの挑戦  
新潟県村上町観光(あきんど)会、チーム黒柳プロジェクト、むらかみ町屋再生プロジェクト(新潟県村上市)

**特別賞**

**「YOSAKOIソーラン祭り」**  
～新しい交流文化の創造とその広がりに  
北海道札幌市 YOSAKOIソーラン祭り組織委員会



お問い合わせ先 **JTB交流創造賞事務局** (株式会社JTBビジネスネットワーク内) tel.03-5396-8149(10:00~17:30 土・日・祝日除く) fax.03-5396-8140 e-mail:jtb-ksouzousho@jbn.jtb.jp

# 第15回 JTB交流創造賞 募集中! 応募締め切り 2019.9.30 (月)

JTB交流創造賞は、地域に根差した持続的な交流の創造と各地域の魅力の創出、地域の活性化に寄与することを目的として、2005年に創設され、毎年開催しています。第15回を迎えた今回も観光振興に対する斬新な取り組みや、実際に体験した交流の事例を募集・選定・表彰するとともに、受賞地域を様々なかたちでバックアップして参ります。多くの皆様のご応募を心よりお待ちしております。

## 観光振興・地域活性化の取り組みを募集

### JTB交流創造賞 組織・団体部門

JTBは、地域の観光交流・地域活性化の取り組みを支援・推進いたします。

「わが「まち」に誇りを持つために」

地域活性化の活動は、従来から地域に生きている自然や文化、歴史などの価値を損なうことなく、地域が持つ豊富な知恵や特性を存分に活かしたアイデアを盛り込むことが重要です。等身大のまちの姿をありのままに伝えながら、まち全体でもてなす工夫を見つけた時、旅行者に新鮮な感動を与えられ、地域の皆様はわが「まち」に誇りを感じられることでしょう。そんな地域の取り組みを教えてください。JTB交流創造賞は、新たな発想による地域活性化の取り組みを応援します。

名称	JTB交流創造賞 組織・団体部門	応募様式	指定の応募用紙
対象	組織・団体		
テーマ	国内外を問わず、地域として、地域固有の魅力の創出・需要の創造、地域活性化、双方方向の文化交流など、一過性のイベントではなく「持続可能な観光」を創造したオリジナルティを活かした事例を募集します。	最優秀賞 [1作] 賞金 100万円	優秀賞 [2作] 賞金 20万円

※前回応募いただいた取り組み事例も応募いただけます。但し、過去に受賞された取り組み事例は対象外です。

- 選考委員
- 安島 博幸 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授
  - 松平 定知 京都造形芸術大学教授
  - 森 まゆみ 作家・谷根千工房主宰
  - 政所 利子 (株) 互代表取締役
  - 見城 美枝子 青森大学副学長・エッセイスト・ジャーナリスト
  - 伊藤 嘉道 (株) JTB 常務執行役員

郵送またはインターネットでご応募いただけます。詳しくはホームページをご覧ください。

**JTB交流創造賞**

募集内容、応募要項など詳しくはホームページをご覧ください。

